



ターボチャージャの生産累計台数 5,000 万台を達成  
株式会社 IHI

IHI は、このたび、ターボチャージャにおいて、IHI グループグローバル拠点での生産累計台数 5,000 万台を達成しました。

当社の車両過給機事業は、1959 年に旧石川島芝浦タービン(株) 木曾工場（現、(株)IHI ターボ 木曾工場、長野県木曾郡大桑村）で製作したターボチャージャ R 形が、日野自動車の大型トラックおよび大型バス用ディーゼルエンジンに搭載されたのが、車両用としての量産の始まりとなります。

現在、IHI グループでは世界 7 カ国（日本、ドイツ、イタリア、アメリカ、タイ、中国、韓国）で、軽自動車向けの小型からバス・トラック向けの大型まで、幅広いニーズに応え多種多様なターボチャージャを生産・販売しています。近年は、排ガスのクリーン化、低燃費、走行性の向上に加え、ガソリンエンジンのダウンサイジングを目的としたターボチャージャの搭載などにより生産台数は大幅に増加し、この度、生産累計台数 5,000 万台を達成するに至りました。この 5,000 万台達成を記念して、車両用過給機事業に携わる各拠点にて集合写真を撮影しております。

IHI は今後も、高い信頼性を有する IHI グループの開発・生産技術により、グローバルに生産・販売活動を展開していきます。



【(株)IHI ターボ 木曾第一工場にて】



【木曾第二工場 記念植樹】